

令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	自転車を活用した観光誘客事業
事業主体 (連絡先)	一般社団法人ライド長野
事業区分	(6)ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	3,225,450円 (うち支援金: 2,507,000円)

事業内容

自転車を活用した観光振興を進めていくために、サイクリングガイドのような事業者を増やし、地域全体で盛り上げる必要があると感じ、サイクリングガイドの体験講習会を開催した。

Eバイクのレンタル拠点を設け、売り上げ増を狙った。

コロナの影響で観光客が少ないため、レンタル事業が進まない中、サイクリングガイドツアー (Eバイク・ロードバイク) の開催し、少人数ではあったが、顧客満足度の高いものとなった。

事業効果

・サイクリングガイド講習会を開催し、自転車での観光やガイド業に興味のある方の存在を認識することができた。技術的にはまだまだバラバラで今後ガイドのレベルを上げる必要があると感じた。

・夏休み中の東京都の緊急事態宣言により、観光のトップシーズンに観光客がほとんどいない状況で、レンタル事業も厳しかった。レンタル待ちではお客さんが動かないことから、緊急事態宣言明けに「ガイドツアー」を募集し、少人数ではあるが顧客満足度の高いものとなった。

サイクリングガイドの必要性を改めて感じた。

今後の取り組み

この地域を自転車で楽しんでいただくために、サイクリングガイドの必要性を改めて感じた。一方、満足度が高いガイド付きのツアーもガイド代が別途必要となるため、普通の観光では自転車のレンタルのみという状況は相変わらずです。

サイクリングガイドが活躍できる地域になるために、ガイドツアーの楽しさ、満足度の高さを実際にガイドツアーに参加してもらうことで感じてもらいたい。

そのためには、サイクリングガイドのレベルアップが必要なので、次年度も講習会は行ってきたい。また、日本サイクリングガイド協会や、Japan Alps Cycling プロジェクトとも共同して進めていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【ガイド講習会の様子】

【目標・ねらい】

地域で自転車に関わる人が増える
サイクリングガイド
Eバイクのレンタル増える
自転車を楽しむ人が増える

※自己評価【B】

【理由】

- ・サイクリングガイドが活躍する地域にはまだなっていない。
- ・Eバイクのレンタルもコロナの影響を受け、台数が増えなかった。